



自衛隊山梨地本便り

9月8日(木)は海上自衛隊横須賀基地で実施し、参加者は初めて見る護衛艦の大きさに歓声をあげていました。護衛艦「きりしま」の艦内見学では、艦橋や搭載装備のほか、寝室、食堂やトイレなど隊員の艦内で



の生活エリアを見ていただきたまいました。なかでも、お風呂の水が海水であるとの説明にはとても驚いていました。（ちゃんと最後に真水のシャワーで流します！）参加者からは「艦での仕事は大変だが、乗員の方々が誇りをもって仕事をしていることが感ぜられた。」との感想が聞かれました。

9月9日（金）は航空自衛隊人間基地で実施し、C-12輸送機の研修のほか、航空管制、消防隊の見学、整備の職場体験を

今回のインターンシップを通じて多種多様な職種
の隊員が力を合わせて「国防」を担っていることを体
感していただけたと思います。
この経験が学生の皆さんの今後の就職活動の一助
となるように願っています。

自衛隊山梨地方協力本部



小山涼太郎

入隊前と入隊後で
変わったことは時間
の使い方です。出航中
の自分の休み時間は6
時間と限られていたた
め、日常生活において
も艦艇勤務で培われた
ように時間を無駄にし
ないようにしました。

私が海上自衛隊を志願した理由は、自分の周りの人たちが経験したことのない仕事をしてみたいと思ったからです。私は自衛隊山梨地方協力本部募集課の企画班で仕事をしています。企画班の仕事は基地見学等のイベントの企画、調整をすることです。以前は横須賀で護衛艦勤務をしていましたが、現在の仕事は艦艇勤務とは違い、デスクワークが主体です。

艦艇勤務の魅力は2つあります。1つ目は色々な国へ行くことです。私自身も10ヶ国以上行きました。町を観光したり、お酒を飲んで現地の方々と楽しくお話ができます。仕事で海外へ行くので旅費などはかかりません。必要なのは現地です使うお金だけです。2つ目は給料です。特別職国家公務員として安定した給料が支給されるだけでなく、乗組手当、航海手当、ボーナ

入隊して大変だったことは、ス等があります。民間に就職艦艇勤務の生活リズムです。した自分の同級生と比較して艦艇は出航中、基本的には3も多く感じました。

つのグループに分かれて3時間ごと仕事を交代で行っています。3時間仕事をして6時間の休みがあり、休み時間のなかで掃除、洗濯、食事、睡眠をします。出航中で体が慣れていない環境下での仕事は大変でした。しかし、生活していく中で体が慣れてきて、時間に余裕ができてトレーニングやゲームなどリフレッシュする時間が出来ました。

自衛隊は日本になくはない仕事の一つです。私自身もやりがいを感じながら仕事が出来ています。是非真つ青な海の上と一緒に働きたいか。



お気軽に
ご連絡ください。



※年間を通じて、随時募集しています。

【HP】 <https://www.mod.go.jp/pco/yamanashi/>



第1回高校教諭による部隊研修



10月21日（金）に第2回の教諭部隊研修を計画しています。多くの先生の参加をお待ちしています。

当日は2校の先生にご参加いただき、駐屯地施設見学、指揮通信車の体験搭乗、新隊員等との懇談を実施しました。隊員との懇談においては、先生から「運動部でなくてもやっていけるのか」「コミュニケーションをとるのが苦手な生徒もやっていけるのか」といった質問がありました。運動部経験がなくとも活躍している多くの隊員の存在や、入隊後にコミュニケーション能力を高めることができることをお話し、疑問を解消することができました。

9月11日（日）県内公・私立高校教諭を対象とした自衛隊部隊研修を実施しました。毎年多くの高校生に自衛隊を受験・入隊いただいておりますが、先生方が自衛隊を深くご理解いただく機会には限られており、自衛隊に興味のある高校生に対して、適切なアドバイスをされることが難しいのではないかと考え、本研修を企画しました。

自衛隊山梨地本便り

（発行）
自衛隊山梨地方協力本部
募集課広報班
山梨県甲府市丸の内1-1-18
甲府合同庁舎
055-253-1591

山梨に響く海のハーモニー

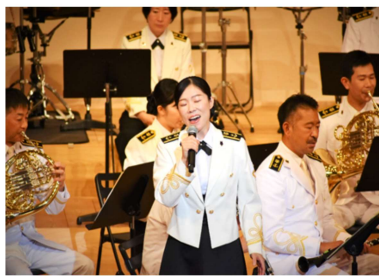


8月28日身延町総合文化会館、29日富士吉田市民会館で、海上自衛隊横須賀音楽隊によるコンサートを実施しました。

海上自衛隊横須賀音楽隊は、宮城、山形、福島、東北3県、関東、中部地方で演奏活動を行っており、今回山梨県内で演奏会を行うのは3年ぶりです。身延町では6年、富士吉田市での演奏はなんと7年ぶりでした。演奏曲目は、第一部では海をモチーフにした曲が多く、きらめく海や艦艇が大海原を勇壮に進む情景が目

に浮かぶ「オマージュ海の守り詩」の演奏や、音楽の教科書に掲載されるなじみの深い曲「夏の思い出」は歌姫の中川麻梨子3等海曹による歌唱で、会場に海の情景が広がりました。

山梨地本は今後も自衛隊PR



のため音楽演奏会支援を行いますので、是非広報誌等をチェックして足を運んでください！

県内各地で広報活動実施



山梨地本では、10月にも多くの広報活動を予定しています。内容はホームページやSNSで発信しますので、是非チェックしてみてください。たくさんの方の参加をお待ちしています。



8月から9月にかけて県内各地で広報活動を実施しました。
8月6日（土）にヴァンフォーレ甲府のホームゲームが行われた小瀬スポーツ公園において、広報物の配布に加えて82式指揮通信車等の車両展示、南極の氷の展示等を行い、サッカー観戦前に「涼」を求める人で賑わいました。
9月25日（日）に富士急ハイランドにおいて開催された、「子どもお仕事体験」(Kids Job Fest)に参加しました。このイベントは3年ぶりの開催であり3連休の最終日ということもあって、多くの参加者で賑わっていました。山梨地本ブースには、25名の体験希望者が訪れ、基本教練・匍匐前進を楽しんでいました。



「地本にフォーカス」

今回は山梨地本のマーメイド☆大竹綾乃2等海曹にフォーカス！



Q 自己紹介をお願いします。
A 静岡県静岡市出身です！
Q 静岡県静岡市出身です！中部横断自動車道が開通してとても助かっています。
私は水泳が得意で、福岡大学スポーツ科学部で学び、水泳部で部活を頑張っていました。海上自衛隊では、特技を活かして潜水の職種を選びました。
Q 海自を志願したきっかけは？
A 海上自衛隊の基地にはプールが必ずあり、仕事が不安に思うことや、自衛隊に対する質問などが利用できる事が私にとって大きな魅力でした！
Q 山梨地本での仕事内容は？
A 広報官として自衛隊のPRをする広報活動や、自衛官の募集活動をしていました。今はマタニティなので本部の募集課企画班で、山梨地本で計画する基地見学ツアーや、入隊予定者に対しての研修のチラシ

【お問い合わせ先】山梨地方協力本部：055-253-1591 大月地域事務所：0554-22-1298

甲府募集案内所：055-228-6427 同巨摩地区担当：055-283-5150

【HP】<https://www.mod.go.jp/pco/yamanashi/>

